

2015年9月度 中部品質工学研究会 議事録

1. 開催日時
2015年9月5日(土) 10:00~16:00

2. 開催場所
中部品質管理協会：名古屋国際センタービル11階

3. 参加者<敬称略>出：出席、欠：欠席、書：書記、休：休会

井上	出	大見	出	牧野	出	横尾	欠	山口	欠	杉浦	出	梅本	欠	林	出				
則尾	出	伊藤	出	舟山	出	城越	出	雲丹亀	書	三浦	出	池田	休	森	休	中山	出		

4. 事務局：大見

①新メンバー加入の連絡

シブヤマシナリー(株) 中山さんから挨拶。

②プロジェクター購入について

購入済みの連絡。

③合田さん見学について

10月度見学予定。3日は井上社長欠席予定のため、10日に変更の可能性あり。

④業務改善事例発表大会について

研究会より、杉浦さんが発表。会員は参加無料。参加希望7名。

5. 中品協主催業務改善事例発表大会(9/29)発表内容について：杉浦

発表内容について紹介し、修正点などを話し合った。

・L12直交表実験の説明に実験条件を記入した割付表を追加し、内容を分かりやすくする。

・まとめではモニター結果より品質工学手法を利用することで開発全体の期間短縮に繋がった点を強調する。

6. 事例：雲丹亀

割愛

7. 講演：関西品質工学研究会 原氏

松下電工の技術者で、その後田口先生と出会う。最初中部に参加、芝野さんと関西研究会をたちあげた。

今回は品質工学の真髓のところをお話頂いた。

主な内容

- ・田口先生とのエピソード。品質を測るな、と反論した印象的な出会い。
- ・原先生HP内掲載のお話(2014年新春講演会)
- ・品質工学の普及には、まず自分が変わることが必要。自分の考えを語り、信頼される人になる。
- ・失敗を恐れるな、ぬるま湯の世界から飛び出せ。(ゆで蛙現象)
- ・「無用の用」ホイートストンブリッジの例
- ・「研究開発の生産性」を高める。ダメなものはだめと早くわかることが重要。
- ・直交表は、リトマス試験紙のようなもので、いい組み合わせを見つけないのではなく、駄目なものを見つけないもの。
- ・科学的思考から技術的思考へ。
- ・科学的思考の時代(開発苦惱物語)
- ・品質工学との出会い(技術的思考の到来)
- ・寿命試験から機能性の評価へ(自動止水栓、プリンタのシステム設計の事例)
- ・過渡特性の機能性評価(Dynamic)Characteristic
- ・一石三鳥の品質工学
- ・不良率から損失関数へ
- ・開発プロセスの体質を改善するための設計審査の要点

感想

- ・お話が面白く、田口先生との生々しいエピソードなど、非常に興味深い内容であった。
- ・会員それぞれが、現状とのギャップなど気づきがあり、気持ちを新たにしているようであった。

7. 次回案内

・日時：2015年10月3日(土) ※合田さん見学のため変更の可能性あり

・場所：中部品質管理協会

・議題(案)

①輪講：論説集(第1編 第5章)：則尾

②

③

④

⑤

以上